

平成22年度
モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度
草加市川柳小学校 実施結果概要

（様式3-2：モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度 実施結果報告書）

実施結果報告書

1. テーマ：多様な立場に立った交通まちづくりについて考える授業を目指して			
2. 実施教科等：社会科			
3. 関連単元：わたしたちの生活と政治			
4. 実施授業時数：8時間			
5. 実施学年・クラス	第6学年	6. 児童生徒数	39名
7. 実施内容			
<p>「渋滞削減プラン6-3を考えよう」という学習問題を立て、削減するためにどんなアイデアがあるかを考えさせた。</p> <p>児童へのアンケートの結果から、児童はクルマ移動を控えた方が良いと思っはいるが、実際には控えているわけでもなく、クルマ移動はいけないとも考えていない。また、児童は環境問題が多く取り上げられる昨今のマスメディアの影響や高まるエコブームなどから、クルマを使うことはよくないのではないかと思っはいるものの、なぜよくないのかを考える機会は少ないのではないかと考えた。地域の特徴もあるが、公共交通の利用は少なく、もっぱらクルマ移動に頼っている。草加市の道の混み具合に対する認識は「空いている」と感じている児童が圧倒的に多く、草加市の交通量が多いことへの問題意識は低いととらえた。そこで、交通渋滞を考える活動を行う前に、渋滞とはどういう状態か、また渋滞によってどんな問題が発生するのかを十分考えさせる活動を行うことにした。そうすることで、児童の動機づけが図られ、より切実感を持って、学習問題に当たらせることができると考えたからである。</p> <p>児童は、実際クルマを運転することはないので、渋滞というものを疑似体験させる必要があると考えた。そこで、運転席からの視点で撮影したVTRを活用し、渋滞を疑似体験させた。この映像を活用して、所要時間の違いを分からせるだけでなく、クルマがなかなか進まない状況、また渋滞中の車列の横からクルマや自転車が入り込んでくる危険な状況、単車線であるため右折車によって後続車の進行が妨げられる状況など、渋滞によって引き起こされる様々な要因に気づけるような配慮を行ったVTR制作を行い、視聴させた。</p> <p>児童の動機づけを図るもう一つの手立てとしては、渋滞によって影響を受ける人たちを具体的に挙げたことである。事前にアンケートで、渋滞によって困る人は誰かという問いを行ったところ、「急いでいる人」「仕事に行く人」など抽象的な答えが多く、具体的にどんな人がなぜ困るのかを答えた児童は少なかった。そこで、救急車と消防車を運転する隊員、バスの運転手のインタビューを資料として活用した。その際、具体的に困っていることを資料に盛り込み、渋滞が社会生活を運営していく上で様々な不利益を与えていることに気付かせた。また保護者にも渋滞による影響についてのアンケートを行い、自分たちの生活にもいろいろな資料をきたしていることを感じ取らせ、渋滞を解決することの動機づけを図った。</p> <p>「県道足立越谷線の渋滞削減プランを考えよう」という学習問題に取り組んでいく際、自分たちの考えたプランが実現されるかもしれないという期待を持つことで、学習意欲は継続していくと考えた。そこで、プランを発表する活動では、実際に渋滞の影響を受けている人、交通安全にかかわっている人を招き、聞いてもらうという活動を設定した。具体的には、救急隊員やバス会社の人、交通管制センターの人などを招き、プランを聞いてもらった。「あの人に納得してもらいたい」「認めてもらいたい」という気持ちを持たせることで、さらなる学習意欲の喚起につながり、同時に、自分たちの考えや意見が、誰かに認められ、社会に何らかの影響を与えられたという経験につながる。そういった経験の積み重ねが、より主体的に社会に関わろうとする市民の育成につながっていくと期待した。</p>			

8. 学習のながれ：

時数	学習活動	評価
1	<ol style="list-style-type: none"> クイズ「草加博士はだれだ!」を行う。 草加市の白地図の着色作業を行い、草加市の交通の特徴に気づく。 	<p>【関】草加市クイズ大会を通して、草加市に目を向け、興味関心を持っているか。(行動観察)</p> <p>【知】地図作業を通して、草加市の道路、鉄道、河川がどう配置されているか概要をつかんでいるか。(ワークシート)</p>
2	<ol style="list-style-type: none"> 草加市内の道路の映像を見て、交通量について気づいたことを発表する。 運転席からの映像を見て、渋滞を体感し、渋滞の意味を理解する。 渋滞の影響を出し合う。 	<p>【資】渋滞とはどういう状況なのかVTRなどの資料から気付くことができているか。(行動観察)</p> <p>【思】消防本部の方のインタビューや保護者のアンケートの結果から、渋滞による不利益にはどんなものがあるか考え、文章でまとめたり発表したりしているか。(発表、行動観察)</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>学習問</p> <p>県道足立越谷線の「渋滞削減プラン6-3」を考えよう</p> </div>		
3 4	<ol style="list-style-type: none"> 草加市で渋滞が発生する理由を調べる。 県道足立越谷線の特徴や問題点を出し合う。 渋滞を減らすにはどうしたらよいか、グループで話し合い、発表する。 出された考えについて質問をし合う。 自分が調べたいテーマを決める。 	<p>【思】足立越谷線の特徴や渋滞を発生させる要因を考慮した上で、渋滞削減のアイデアを考えて、発表しているか。(行動観察、発表)</p>
5 6 7	<ol style="list-style-type: none"> グループで調べる計画を立てる。 プランの練り上げを行い、発表の準備をする。 	<p>【関】自分たちのテーマについて興味をもち、進んで調べたり意見を出し合ったり、プランをまとめようとしているか。(行動観察)</p> <p>【資】渋滞削減の案を考えるために、友達の話の聞いたり資料活用したりして調べているか。(ワークシート、行動観察)</p> <p>【思】渋滞削減のために必要なことや自分たちの考えのメリットやデメリットは何かを考え、ワークシートに書いたり友達と話し合ったりしているか。(ワークシート、行動観察)</p>
⑧ (本時)	<ol style="list-style-type: none"> 「渋滞削減プラン6-3」提案発表会を行う。 様々なゲストの方から感想を聞く。 学習を振り返り、今後の自分の交通利用の仕方をまとめる。 	<p>【思】ほかの班の発表やゲストの考えや感想を聞き、これからの草加市の交通について意見や考えをもち、自分の言葉で考えたことや思ったことをまとめることができているか。(ワークシート、行動観察、発言)</p>

※指導計画書や学習で使用した教材、学習風景を撮影した写真、児童の作品などを添付して提出してください。